

選挙の参加率について

上田染谷丘高校 一年四組 竹腰 知歌

この課題に関わるSDGsの番号

16「平和と公正をすべての人に」
という観点に目を向けました。



テーマ設定の理由

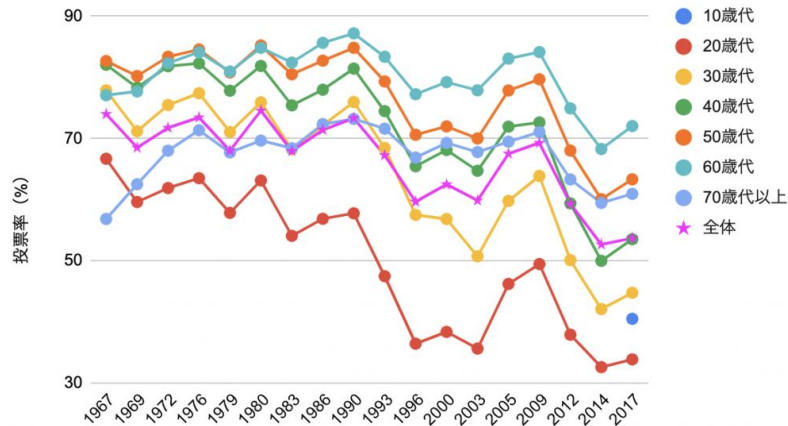


私が選んだ理由は、選挙の参加率・投票率が低下していることを知りこの問題を解決することで今の日本にどのような良い影響があるのか、また世界と比べて日本はどうかを調べて見たいと思ったから。

現状



年代別投票率



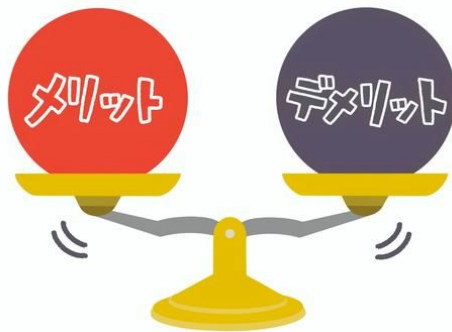
二つのグラフや表から世界での順位も、日本全体でも
年々参加率、投票率が低下していることが分かる。

国・地域別ランキング 世界の議会選挙 投票率

順位	国・地域	投票率
1	ベトナム	99.26%
2	ラオス	97.94%
3	シンガポール	95.81%
8	オーストラリア	91.89%
18	スウェーデン	87.18%
52	ドイツ	76.15%
58	台湾	74.86%
66	イタリア	72.93%
74	スペイン	71.76%
87	カナダ	67.65%
89	イギリス	67.55%
97	韓国	66.21%
129	アメリカ	56.84%
139	日本	53.68%

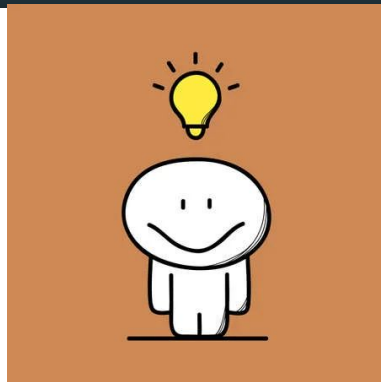
二院制の場合は下院選挙 最新値は2020年 GLOBAL NOTE資料より 出典・参照:IDEA

課題



- ・法律や政策はすべての人々のために差別なく公正に適用されなければならない。だが、その決定に大きく関わる選挙で投票率が低いため公正とは言えない。
- ・投票率のなかでも特に若者の割合が低い。そのため若者の意見が反映されず対策や支援などがお年寄り中心のものになってしまう。

解決策



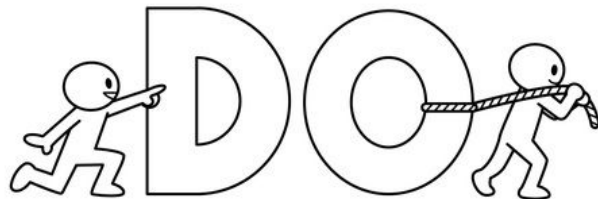
- ・若者の投票率はスマホなどのSNSでの投票をしたり、もっと政治に興味関心を持つような発信・情報を積極的に入手する！
- ・また海外では小さい頃から親が選挙の話や、学校でもほぼ毎日選挙の話題をとりあげるなどしている国は、投票率が高かった。

10代からの提言



- ・「若者」特に20代の人にはもっと選挙に行くべき！
そして興味を持って政治に参加をしよう！
- ・世界各国人々の平和と公平を保つために自分の一票を！

感想



- ・今回調べてみて課題となっているのは若者の投票率の低下、世界での日本の順位など知ることができた。
- ・選挙率だけでなく今回挙げた16番はあらゆる場所で、あらゆる形の暴力と、暴力による死をなくすという目標なので、自分のできることをしていきたい！と思った。